

大会アピール

私たちは結党以来、「立憲主義に基づく民主政治」と「多様性を認め合い、困ったときに寄りそい、お互い様に支え合う社会」を首都東京から実現すべく、東京都連として一致団結して行動してきた。

今年の都連大会における大会アピールにおいても、「自民党による政治腐敗への、都民の怒りは頂点に達している」と断じたが、衆議院の解散総選挙などを経てもなお、政治とカネの問題を断ち切るには至らず、国民の政治不信はますます根深いものになってしまっている。

私たち立憲民主党東京都連の使命として、まずは6月の東京都議会議員選挙、7月の参議院議員選挙に全力をあげよう。そして、それに連なる各級選挙・首長選挙などにも注力し、この国の政治を転換する大きなうねりを起こしていかなければならない。

私たちは、ボトムアップの政治という原点を大切に、東京都連に所属する仲間とスクラムを組み、また、草の根民主主義の主役である黨員やサポーターズ、パートナーズの皆さんとも連携を深め、活動を加速していく。

カネの力で動く政治から、都民国民の声で働く政治へ。

カネもうけ一辺倒の都市開発から、緑と文化を守るまちづくりへ。

カネを既得権に配る経済政策から、働く仲間が誇りと豊かさを実感できるまっとうな経済へ。

私たちは、首都東京から日本の未来をひらくため、今後も全力で取り組みを進めていくことを、改めて決意する。

2025年4月4日

立憲民主党東京都総支部連合会 大会アピール